平成30年度

原町第一中学校 学校図書館支援活動記録

学校図書館支援員 木幡 美賀

1 学校図書館の概要

学校の紹介

市内の中学校6校の内、生徒数が最も多い学校である。読書活動として1年生においては毎朝15 分間読書の時間を設けている。

図書室は第一図書室と第二図書室があり、主に第一図書室を使用している。第二図書室は月に一度 学級文庫の入替時に開放している。

平成30年度生徒数

1年	2年	3年	支援学級	合計		
120名	122名	9 4 名	15名	351名		

(平成31年3月末時点)

学校派遣日数 月・火・水曜日 週3回

図書担当教員 佐藤照美先生

 学校図書館蔵書数(4月当初)
 13,147点

 学校図書館受入点数(3月末時点)
 531点

うち 市費購入点数及び金額 392点(693,883円)

うち寄贈資料点数128点うちPTA費購入冊数11点

2 平成30年度の課題及び目標

課題1 除籍が必要な本やラベルを再付与しなければならない本の処理。

課題2 生徒の図書室利用の向上を促す。

課題3 利用しやすい図書室環境作りを目指す。

課題4 電算化に伴う作業の実施。

目標1 昨年度より引き続き図書ラベルの見直し、再付与を行いラベルの統一化を図る。

目標2 図書だよりの発行、季節の本の展示や企画など図書委員会と連携した活動を行い、図書室利用の向上を目指す。

目標3 より使いやすい環境にするために棚や机の配置を見直す。

目標4 昨年度2月より運用を開始したが、引き続き第二図書室の資料の整備を中心に行う。

3 活動の方針

- ・担当の先生と話し合った結果、個人貸出と学級文庫貸出は4月から始めることになった。
- ・生徒たちの学習の場、読書を楽しむ場、友達同士やひとりで気楽に過ごせる場を提供し、生徒たちの身近な場所になれるような図書室作りを心がける。

学校図書館年間活動計画 (スケジュール)

月別	一	生徒図書委員会活動内容	市立図書館との連携
	・担当の先生との打ち合わせ	- 図書の貸出準備	学校図書館支援員会議
	・企画展示(~3月)	・学級文庫利用方法の説明	・図書の借用開始
4月	・図書だより(新年度版)作成		・学校司書との打ち合わせ
	・電算化作業(~ 2月)		(月1回程度、~3月)
	・子どもの読書週間イベント		
E 8	・購入図書の選書開始(前期	・図書だより作成	
5月	~7月)	・学級文庫入替	
C =	・図書の発注	・図書だより作成	
6月	・読書パズル開始	・学級文庫入替	
	・図書の受入れ	・図書だより作成	・ライブラリーレター配布
7月	夏休み特別貸出し開始	• 学級文庫入替	・子どもの読書活動推進ネット
			ワークフォーラム参加
8月			
9月	・購入図書の選書開始(後期~	• 学級文庫入替	
- /.	1月)		
10月	・図書の発注	・図書だより作成	
		・学級文庫入替	
11月	・図書の受入	・学級文庫入替	
12月	・冬休み特別貸出し開始	・図書だより作成	・ライブラリーレター配布
		・学級文庫入替	
1月		・図書だより作成	
		・学級文庫入替	
2月		· 学級文庫入替 (3年生回	
		収)	
	・読書賞発表	・学級文庫回収	
3月	・図書だより作成(生徒用・教		
	職員用)		

4 年間活動内容

1年間の主な活動記録

年間を通しての業務

- ・図書のラベル付与、フィルムコート装備
- ・雑誌の受入、装備
- ・新聞の受入
- ・図書の廃棄作業
- ・書架整理
- ·揭示物作成

<平成30年度の購入雑誌一覧> 18誌

(継続)・子供の科学・バドミントンマガジン・Number・ジュニアエラ・Cut・ダ・ヴィンチ

・日経エンタテイメント・今日の料理ビギナーズ・月刊陸上競技・S-style ・バンドジャーナル・ディズニーファン・月刊バスケットボール・月刊基礎英語 I II III・月刊おりがみ

(新規) ・イラストレーション

<平成30年度の購入新聞> 2紙

·毎日新聞 · Asahi Weekly

4月

- ・担当の先生との打合せにより、新年度の個人貸出は4月23日より行うことになった。
- ・新年度の準備
- ・図書室の使い方の説明を1年3・4組の男子に実施した。
- ・図書だより作成。新年度版として図書室利用の仕方について生徒用と先生用を配布した。
- ・企画展示「部活しよう!」「1年生のみなさんへ!こんな本あります」
- ・電算化作業 (郷土の本を中心に登録を行った)
- ・専門委員会に参加。図書委員に図書室の使い方や前期に行ってほしい仕事についての説明をした。
- ・子ども読書週間に合わせて、貸出した生徒に手作りしおりを配布した。(写真1)

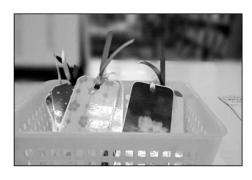


写真1

配布したしおり。一枚一枚写真が違うので 真剣に選んでいく様子が見られた。

5月

新聞コーナーに「気になる記事」を作成。(写真2)



写真 2

今週の記事の中から気になるものを切り抜き、関連する本と一緒に掲示した。

- ・図書委員作成図書だより第1号の原稿の回収・編集作業。
- ・ 企画展示「映画・ドラマ化原作本」
- 購入図書の選書開始
- ・企画の実施(読書パズル)について、担当の先生との打合せ。

6月

・企画展示「雨を楽しむ」「なないろの本大集合」(写真3)



写真3

本の表紙の色で本を選んで展示した。ぱっと目を引くようで集まって手に取っている姿が見られた。

- ・「読書パズル」開始(6月26日~7月18日まで)普段、図書室に来ない生徒にも足を運んでも らいたいという考えからクラスごとにパズルを作成し、貸出したらパズルのピースを配布するという 形にした。クラスによって参加率にバラつきはあったが、期間中初めて図書室で本を借りに来たとい う生徒が多く見られた。
- ・図書委員作成図書だより第2号の原稿回収・編集作業。
- 雑誌のバックナンバーの処分。

7月

- 購入図書の選書作業。
- ・新刊の登録、装備。
- ・夏休み前の特別貸出し開始。
- ・図書委員おすすめ本コーナーを設置。
- ・図書委員作成図書だより第3号の原稿回収・編集作業。

8月

- ・電算化に伴う作業の実施。主に7類の資料のラベルの統一化と第二図書室の資料整理。
- ・後期図書委員会の資料準備
- · 企画展示「宇宙」

9月

・本の配置換え(写真4)



COUTE AND A STATE OF THE STATE

写真4

棚の向きを変えて、見通しをよくした。「詩」や「民話」など独立したコーナーを設けていたが 類ごとに配置しなおしたことで棚を有効活用することが出来た。雑誌置き場を変更し、気軽に 座れるように近くに木製のベンチを設置した。

- ・図書室のサイン作成。 棚移動に伴って、サインも新しく作り直した。
- ・後期図書委員会の資料作り。
- · 企画展示「防災」

10月

- 購入図書の選書作業。
- ・図書委員作成図書だより第4号の原稿回収・編集作業。
- ・企画展示「ハロウィン」「怖い本特集」

11月

- ・新刊の登録、装備
- ・読書祭り準備 スタンプラリー形式で行った。7つの枠を作り、全部埋めたら好きな雑誌付録に応 募することが出来るようにした。(写真5)



写真5

期間中に本を借りた生徒にはブックカバーとしおり をプレゼントした。

12月

- ・読書祭り景品準備、配布
- ・冬休み前の特別貸出し開始。
- ・企画展示「笑う門には福来る」「本おみくじ」設置。(写真6)

写真6

ラッキーブックスを書いたおみくじを設置した。毎年 少しずつ追加している。楽しみに毎日引きに来る生徒 の姿が見られた。

1月

購入図書の選書作業。

2月

- ・企画展示「バレンタインデー」「猫の本」
- ・新刊の登録、装備。
- ・第二図書室の資料整備

3月

- ・企画展示「卒業するあなたへ 贈る言葉」
- ・読書賞の準備。(写真7)

写真7

上位 10 名の生徒に手作りのブックカバーと大学ノートのセットを進呈した。





5 中央図書館からのサポート内容

- ・図書の発注処理
- ・学校図書館への貸出点数 62点/年

6 学校図書館利用実績

(1)年間貸出点数

① 個人貸出点数

(単位:点)

	1年	2年	3年	支援学級	総合計
年間合計	467	796	359	110	1732
一人あたり	3. 8	6. 5	3.8	7. 3	4.9
一人あたり の昨年度比	48%	158%	63%	皆増	80%

※1人2点1週間の貸出

② 学級文庫貸出点数

(単位:点)

	1年 (4クラス)	2年 (4クラス)	3年 (3クラス)	総合計
学年合計	252	310	235	797

※1か月に1回15冊の貸出

(2) 学校図書館利用実績比較

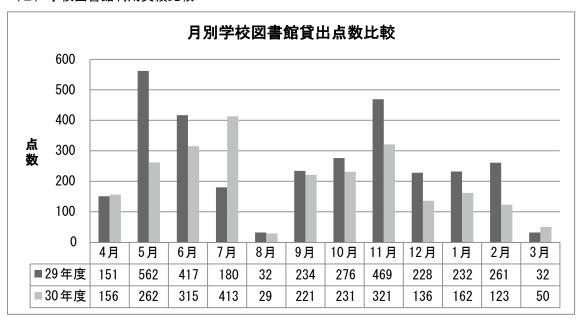


表 月別貸出点数の比較

7 本年度の成果及び来年度に向けた課題

(1) 本年度の成果

- 成果1 昨年度より引き続き、ちしきの本を中心にラベルの付与・フィルムコート装備を進めることができた。
- 成果2 図書委員会の活動として、図書だよりの発行やおすすめ本の展示、読書パズルの実施など連携して行うことで普段図書室を使用しない生徒に関心を持ってもらうことが出来た。
- 成果3 生徒の動線を考え、棚の位置と本の配架場所の大幅な変更を行った。図書サインも新しく作り直したので本が探しやすくなった、図書室が広く見えるなどの声をもらった。生徒たちが気軽に座って本を読めるように木製の縁台を設置した。
- 成果4 第一図書室の電算システム導入は、一部の本を残しほぼ完了した。

(2) 来年度に向けた課題

- 課題1 引き続き電算化未登録の本の登録作業を行う。
- 課題2 引き続き第二図書室の資料の整理を行う。
- 課題3 生徒たちの利用向上につながるような展示や企画等を学校と協力して行う。